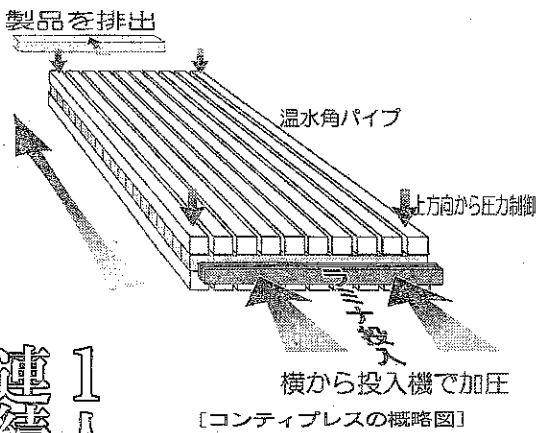


# 集成材生産の総合ソリューション提案

モルダーメーカーのイメージが強いドイツ・ヴァイニッヒ社。しかし、同社はクロスカットソーや集成材用連続プレスで知られるディムター社（ドイツ）やヨーロッパでトップシェアを誇るフィンガージョイントメーカーのグレコン社（ドイツ）、そしてラミナの量産に威力を発揮する高速モルダーのワコー社（スウェーデン）などをグループ傘下に収め、構造用集成材向けの総合ソリューションを提案している。これらの企業はそれぞれの業界でトップを走るメーカーで世界最速の加工速度や加工精度を誇る。そして日本向けに販売を行うミカエル・ヴァイニッヒ・ジャパン（神戸市、アルミン・ラッツヴィル社長）では、グループメーカーの総合力を生かし、生産性の高い集成材プラントを提案する。

## ヴァイニッヒグループ



1人当りの生産性高い  
連続プレスが欧州で実績

連続プレスはディムター社の「コンティプレス」で、欧州の先端工場での高い評価を得ており、日本向けに製品を出荷する大手集成材工場でも数々の実績を持つ。

ヴァイニッヒの提案する集成材ラインは、①ラミナ用モルダー②クロスカットソー③フィンガージョイント④連続プレス⑤製品仕上げモルダー、の流れで一連の加工機では世界トップレベルの生産速度と高精度を実現している。同ラインの最大の特徴は、作業員1人当たりの生産性や歩留まりが高い点であるが、それを支える仕組みについて、生産工程後半の連続ホットプレスから説明したい。

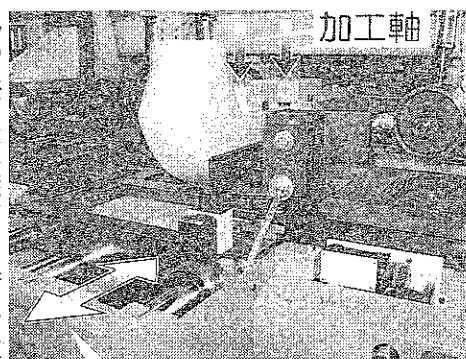
同プレス機は、①搬送の自動化による省力化②目違いの最小化による歩留まり向上③連続プレスによる高い生産性④様々な接着剤に対応⑤様々な特徴がある。具体的な機構（別図）を簡単にいうと、「トコロテン」の生産方法に似

## 本場欧州で培ったノウハウが生かす 高精度加工で目違い極小化

ており（ただし、プレスされた集成材は横方向に排出）、大まかに上下に設置されている圧力制御・加熱パネルとラミナを横方向に投入させるプッシュャーからなる。横方向に投入されたラミナは上下方向の加熱・加圧に加えて投入プッシュャーからの圧力で保持。そして、材料が押し込ま

この上下方向の圧力制御で、ラミナの投入時には入り口と出口の圧力が弱められるのだが、出口圧力を入り口より微妙に強くすることで、製品が常に安定した状態で保持されるという。

同プレスのノウハウがこの上下方向の圧力制御に加え、接着剤を塗布されたラミナは迅速にプレス機に投入されるよう設計されているため、目違い（ラミナの横ずれ）の最小化が可能になって歩留まりを向上できる。



加工軸の固定台座自体が50°幅で横移動  
ミニ加工に戻りたい。ここではワコー社の高速モルダー（送り速度4500分）☆を用意するのだが、高精度加工は当然のこととして、刀反りした材料を適切に加工するフローティングスピンドルを新たな機能として用

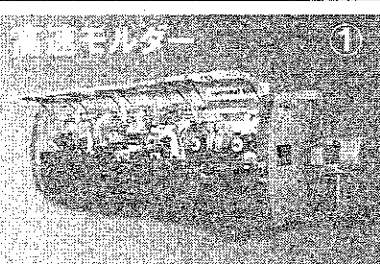


これは、サイド加工を行うスピンドルが材料の反りに反応して左右に移動するもので、その対応幅は50°（通常20°30°で調整）。S字反りへの対応は難しいが、刀反りには高い生産性と厚み精度を発揮するという。

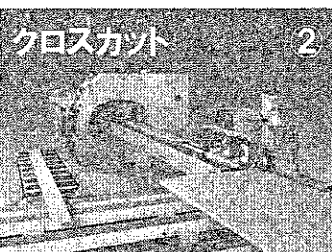
「製品仕上げで上下厚み4mmを削るメーカーもあるが、当社の試算では5%の無駄につながっている。集成材生産のキーポイントはプレスで、プレス効率を最大限に引き出す前工程との連携が必須」（同社）。

「製品仕上げで上下厚み4mmを削るメーカーもあるが、当社の試算では5%の無駄につながっている。集成材生産のキーポイントはプレスで、プレス効率を最大限に引き出す前工程との連携が必須」（同社）。

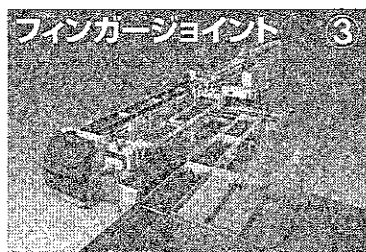
「製品仕上げで上下厚み4mmを削るメーカーもあるが、当社の試算では5%の無駄につながっている。集成材生産のキーポイントはプレスで、プレス効率を最大限に引き出す前工程との連携が必須」（同社）。



ワコー/H5000  
◆最大送り速度450m/分  
◆ラミナ量産ラインに多くの実績  
◆フローティングスピンドルによる歩留り向上



ディムター/オプティカット450  
世界最速のクロスカットソー  
◆欠点除去、等級選別、最適木取り  
◆スキャナーとの連動で生産能力の向上と省力化



グレコン/ターボS2000  
◆世界最速のフィンガージョイントライン  
◆高い生産能力、目違いの最小化で品質向上

## 生産スピードと品質に、一切妥協しません

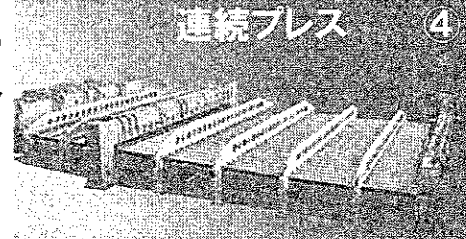
世界 No.1メーカーのノウハウ  
ヴァイニッヒ・グループ  
集成材ソリューション

### 導入のメリット

- ①高い生産能力と信頼性
- ②品質向上 ③省力化 ④歩留り向上
- ⑤コストダウンによる収益アップ

### ディムター プロフィプレス

- ◆搬送の自動化による省力化
- ◆目違いの最小化による歩留り向上
- ◆連続プレスタイプは高い生産性を表現
- ◆様々な接着剤に対応



ミカエル・ヴァイニッヒ・ジャパン株式会社  
〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭  
Tel.078-871-7481 Fax.078-871-7488  
e-mail:info@weinig.co.jp

